

生涯学習開発財団
シンポジウム

多元的共生社会における
生涯学習を考えるシリーズ
第15回

多元的共生社会を 教育から考える

2017年12月9日(土) 13時30分~16時

講演：苅宿俊文氏

青山学院大学 社会情報学部 教授

時代の曲がり角、
多様な人々がどのように共に生きていくか、
教育という視点から一緒に考えてみませんか。



プロフィール

青山学院大学社会情報学部教授。Ph.D.(Edu.)
専門は学習コミュニティデザイン論、学習環境デ
ザイン論、教育工学。

現在、ワークショップに代表される協動的な学びの場の
分析やデザインの実践研究に取り組んでいる。最近、ワー
クショップの学校での可能性を追求していくために、芸術表
現体験活動と省察活動を組み合わせた授業デザインを地方の
小さな規模の学校や地域を舞台に展開している。

「青山学院大学社会情報学部ワークショップデザイナー育成プロ
グラム」ではグッドデザイン未来づくり特別賞を受賞、この
ほかりアルコミュニケーションツールやワークショップデ
ザインでグッドデザイン賞やキッズデザイン賞などを
受賞。著書には「ワークショップと学び」(編) [全
3巻] (東京大学出版会) など多数。

多元的共生社会という言葉は、多元的という様々な文化
や価値観が日本に溢れ、ともすると対立することが多い社
会になる“不可避”な側面と、対立が多くなるため、共生
という言葉は言われていくが実現が難しい社会として現れ
る“不可能”な側面が同時に起こっていくことを意味
しています。

でもこの「不可避」と「不可能」をどのように折り合わせ
ていくかは、私たちの課題として諦めずに考えていくこと
が大切だと思います。

今回の講演では、「教育」という視点から見ていくことと、
教育という視点を考えていく上で気になった、情報系の技
術革新の速さと農業や田舎暮らしへの注目などの「時間」
の捉え方についても紹介したいと思います。

- ◆講演：苅宿俊文氏 青山学院大学 社会情報学部 教授
- ◆日時：2017年12月9日(土) 13時30分~16時(開場13時)
- ◆場所：東京大学福武ホール地下2階福武ラーニングシアター
本郷三丁目駅徒歩8分/東大前駅徒歩10分
- ◆定員：100名
- ◆参加費：2,000円

- ◆お申込み
- ピーティックスでお願いします
<http://ptix.at/XV8pZ7>
- ピーティックスでご都合の悪い方は
お問合わせください。
問合わせ先 tagensympo2013@gmail.com

